

首都圏全体に観光などの経済効果が波及

料金引下げ継続による首都圏全体の経済波及効果は**約1,155億円**
 (効果の推計期間は、料金引下げ継続後の平成26年4月～平成28年9月の2年半)

圏央道の開通効果も相まって、**持続して首都圏に大きな経済効果**をもたらしており、今後も道路網の整備進展に伴い、アクアライン本来のポテンシャルが発揮され、経済効果がさらに拡大していくことが期待されます。

○交通量は**2.1倍に増加**し、アクアラインを活用した「人」「もの」の動きが活発化

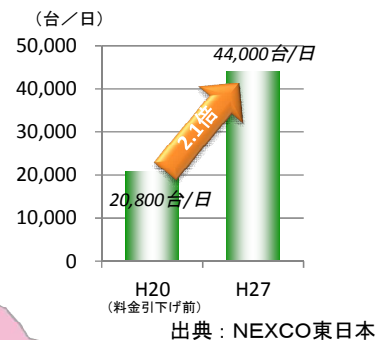
○料金引下げ継続により新たに創出した観光消費による経済波及効果は、**約968億円**
 (千葉県：約728億円、神奈川県：約125億円、東京都：約104億円、埼玉県：約11億円)

○料金引下げ継続を契機として実施された設備投資による経済波及効果は、**約69億円**
 (千葉県：約36億円、神奈川県：約2億円、東京都：約31億円)

○料金引下げ継続が追い風になり増加した生産額による経済波及効果は、**約118億円**
 (千葉県：約105億円、東京都：約13億円)

首都圏全体の経済波及効果は
約1,155億円※

■アクアラインの交通量

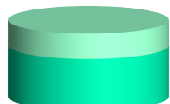


波及:3億円



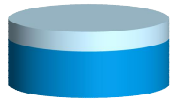
直接:8億円

波及:49億円

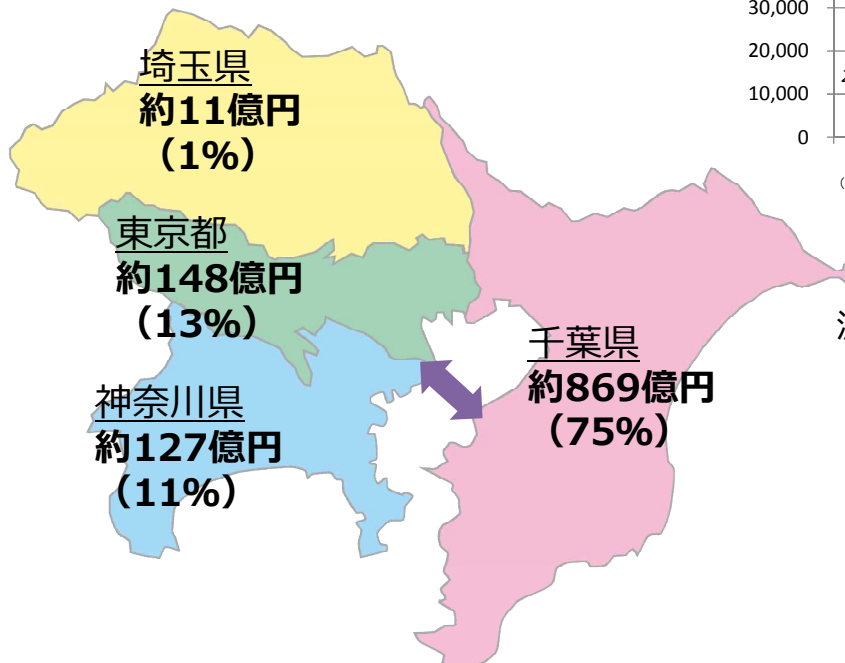


直接:99億円

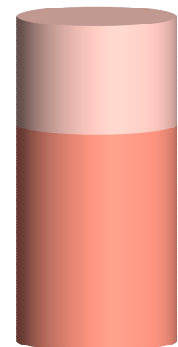
波及:38億円



直接:89億円



波及:289億円



直接:580億円

※推計の前提条件、留意事項

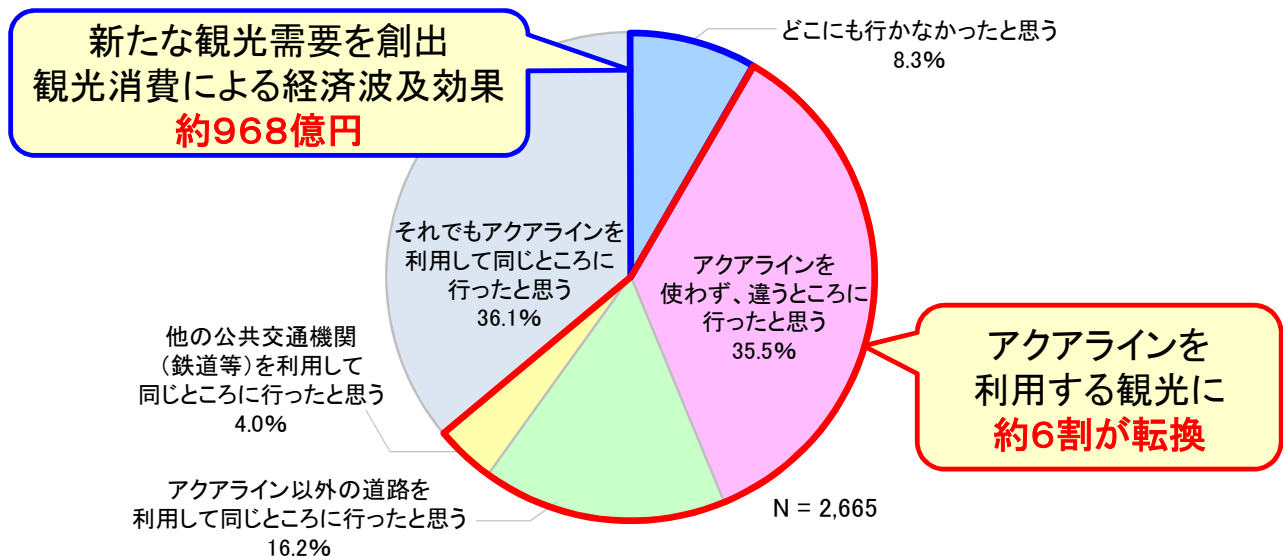
- ・観光消費額は、アクアライン利用者へのWEBアンケート調査及びアクアライン交通量より推計した。推計対象とした観光消費は旅行前の事前消費支出及び旅行中の消費支出。
- ・推計対象としたアクアライン交通量は、「軽自動車等」、「普通車」の2車種の観光目的交通量に、WEBアンケートで「料金割引がなければどこにも行かなかったと思う」と回答した比率(8.3%)を乗じたもの。
- ・設備投資・生産の増加額は、1都3県の企業へのアンケート調査によって把握した。(回収サンプル数は、千葉県571社、東京都204社、神奈川県5社。)直接効果額は回答のあった具体的な額を積上げた限定的なもの。
- ・経済波及効果の推計は1都3県ごとにそれぞれ各都県の平成23年産業連関表を使用して行った。したがって、自地域の需要増加が他地域に波及する効果は含まれていない。

料金引下げ継続による新たな観光需要の創出

○料金引下げ継続により新たに創出した観光消費による経済波及効果は、**約968億円**
 (千葉県：約728億円、神奈川県：約125億円、東京都：約104億円、埼玉県：約11億円)

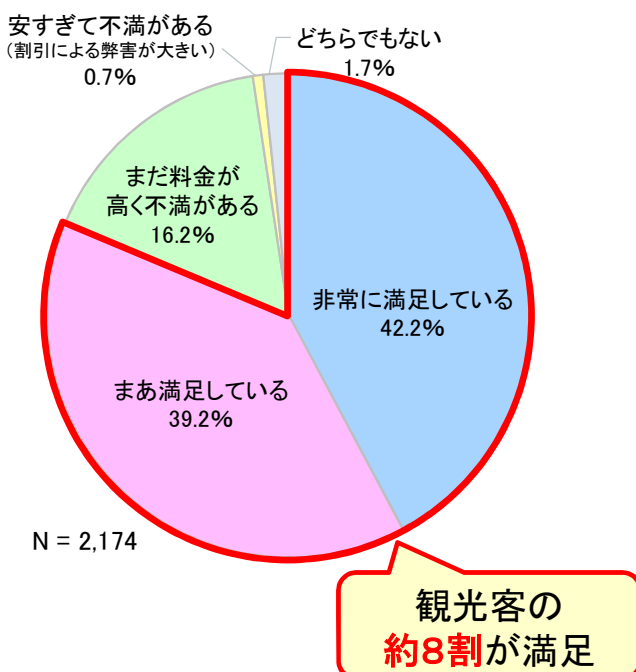
- ▶料金引下げ継続により、**約1割のアクアライン**を利用した**新たな観光需要**を創出
- ▶また、**約6割**の観光客が**アクアライン利用の観光**に転換
- ▶観光客からは、**出かける機会がとて増えた**などの意見が寄せられた

■アクアラインの料金引下げ継続がない場合の観光行動



出典：Webアンケート調査結果
平成28年10月19日～平成28年10月31日実施

■観光客の料金引下げ継続に対する満足度



利用者の声

- ・海ほたるや、千葉に入ってからの海の上を走る感じなど、とても楽しかったので、**また利用したい**。
(40代女性・埼玉県)
- ・アクアラインが800円になったおかげで、**頻繁に行けるようになり、館山や南房総の良さが本当に体感できるようになった**。
(50代男性・東京都)
- ・神奈川や静岡・山梨に行く時以外にも東京などに行く時にも**早く着くので使っている**。
出かける機会がとて増えた。(60代女性・千葉県)

出典：Webアンケート調査結果
平成28年10月19日～平成28年10月31日実施

料金引下げ継続による企業への影響

○料金引下げ継続を契機として実施された設備投資による経済波及効果は、**約69億円**
 (千葉県：約36億円、神奈川県：約2億円、東京都：約31億円)

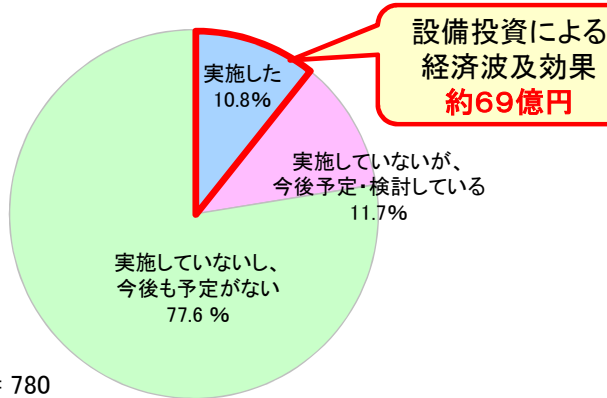
➤料金引下げ継続を契機に、**約1割**の企業が**設備投資を実施**

○料金引下げ継続が追い風になり増加した生産額による経済波及効果は、**約118億円**
 (千葉県：約105億円、東京都：約13億円)

➤料金引下げ継続により、**約2割**の企業が**売上げ増加を実感**

➤企業からは、**来客が増えている**などの意見が寄せられた

■料金引下げ継続による平成26年度以降の設備の新設・更新・拡大等の実施有無



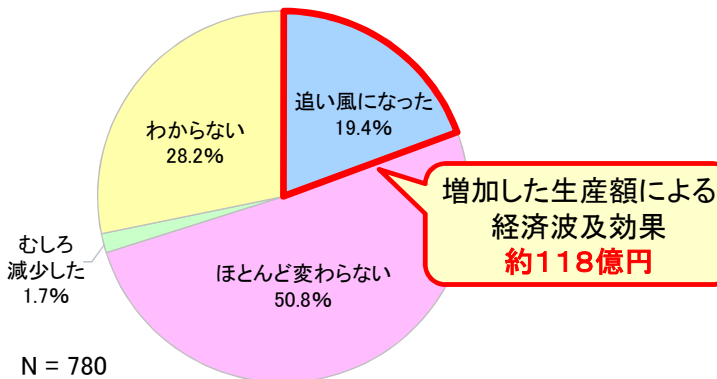
企業の声

・アクアラインを経由した首都圏への**物流アプローチ**を前提に**企業立地**しました。



出典：アンケート調査結果 平成28年11月4日～平成28年11月22日実施

■料金引下げ継続による売上への影響



企業の声

・東京から1時間強で来られる利便性で**内房への移住**や、**セカンドハウス**を購入される方が**増えている**。

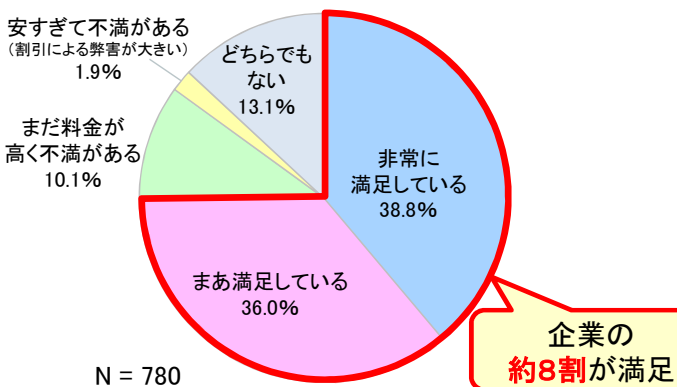


・千葉県外からのゴルフ客が増加して、来店する**お客様が増えつつある**。



出典：アンケート調査結果 平成28年11月4日～平成28年11月22日実施

■企業の料金引下げ継続に対する満足度



企業の声

・東京、神奈川方面での仕事もできるようになった。**営業圏内に入った**。



・内房、外房への出張時、湾岸廻りで行くより道路が空いており、**時間が節約**できる。



出典：アンケート調査結果 平成28年11月4日～平成28年11月22日実施